【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成18年2月23日(2006.2.23)

【公表番号】特表2005-515662(P2005-515662A)
【公表日】平成17年5月26日(2005.5.26)
【年通号数】公開・登録公報2005-020
【出願番号】特願2003-559030(P2003-559030)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｂ　1/04　(2006.01)
Ｈ０４Ｂ　10/00　(2006.01)
Ｈ０４Ｂ　10/22　(2006.01)
Ｈ０４Ｂ　10/10　(2006.01)
Ｈ０４Ｂ　10/105　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｂ　1/04　Ｋ
Ｈ０４Ｂ　9/00　Ａ
Ｈ０４Ｂ　9/00　Ｒ

【手続補正書】
【提出日】平成17年12月27日(2005.12.27)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
複数のオーディオストリームを遠隔装置へ通信するためのワイヤレス送信装置において、
複数のデジタルオーディオストリームを受信するための複数の入力部と、
前記入力部に接続され、制御コードと前記受信したオーディオストリームをあらかじめ定められたフォーマットで結合して信号を形成するためのコンバイナとを有し、
前記制御コードは前記信号を処理し、前記あらかじめ定められたフォーマットに従い前記オーディオストリームを信号から抽出するために設けられた遠隔装置の操作を制御するためのものであり、
さらに、前記コンバイナに接続され、前記遠隔装置で受信するための信号を送信する送信機を有する
ことを特徴とするワイヤレス送信装置。
【請求項２】
前記ワイヤレス送信装置が更に、
アナログオーディオストリームを受信するための複数のアナログ入力部と、
前記受信されたアナログオーディオストリームをデジタルオーディオストリームに変換するための、前記アナログ入力部に接続されたコンバータ（変換器）、前記コンバータは更に、前記制御コードと受信されたその他のオーディオストリームを結合する前記コンバイナに接続され、前記変換されたデジタルオーディオストリームを前記コンバイナに供給することを特徴とする請求項１に記載の装置。
【請求項３】
前記入力に接続された１つ以上のオーディオソースを更に有することを特徴とする請求項１に記載のワイヤレス送信装置。

【請求項４】
前記オーディオソースは、コンパクトディスクプレーヤー、カセットテーププレーヤー、ラジオチューナー、電話機、テレビ、コンピュータ、デジタルビデオディスクプレーヤー、ミニ－ディスクプレーヤー、及びＭＰ３フォーマット並びにＷＭＡフォーマットに対応したデジタルプレーヤーを含むオーディオソース群から選択されることを特徴とする請求項３に記載の装置。
【請求項５】
前記オーディオソースは、乗り物のダッシュボードへの搭載用に作製されたインダッシュステレオ受信機を含むことを特徴とする請求項３に記載の装置。
【請求項６】
前記入力に接続された１つ以上のオーディオソースを更に有することを特徴とする請求項２に記載の装置。
【請求項７】
前記オーディオソースは、コンパクトディスクプレーヤー、カセットテーププレーヤー、ラジオチューナー、電話機、テレビ、コンピュータ、デジタルビデオディスクプレーヤー、ミニ－ディスクプレーヤー、及びＭＰ３フォーマット並びにＷＭＡフォーマットに対応したデジタルプレーヤーを含むオーディオソース群から選択されることを特徴とする請求項６に記載の装置。
【請求項８】
前記オーディオソースは、乗り物のダッシュボードへの搭載用に作製されたインダッシュステレオ受信機を含むことを特徴とする請求項６に記載の装置。
【請求項９】
前記送信機が、前記信号を赤外線信号として送信するための赤外線エミッタを有することを特徴とする請求項１に記載の装置。
【請求項１０】
前記エミッタが、１つ以上の発光ダイオードを有することを特徴とする請求項９に記載の装置。
【請求項１１】
前記コンバイナを前記送信機に接続するコネクタを更に有することを特徴とする請求項１に記載の装置。
【請求項１２】
前記コネクタが、前記信号を前記コンバイナから前記送信機へ搬送する少なくとも１つのワイヤを有することを特徴とする請求項１１に記載の装置。
【請求項１３】
前記オーディオストリームを多重化するための少なくとも１つのマルチプレクサを備えたエンコーダを有することを特徴とする請求項１に記載の装置。
【請求項１４】
前記エンコーダが、多重化されたオーディオストリームを規定のフォーマットに従って制御コードと結合するためのデジタル信号プロセッサを更に有することを特徴とする請求項１３に記載の装置。
【請求項１５】
前記デジタル信号プロセッサが、パルス位置変調を前記信号に印加するデジタル信号プロセッサを有することを特徴とする請求項１４に記載の装置。
【請求項１６】
前記制御コードが、信号に含まれるエラーを検出するための制御コードを有することを特徴とする請求項１に記載の装置。
【請求項１７】
前記制御コードが、信号に含まれるエラーを修正するための制御コードを有することを特徴とする請求項１に記載の装置。
【請求項１８】

前記制御コードが、前記遠隔装置をオフにするための制御コードを有することを特徴とする請求項１に記載の装置。
【請求項１９】
前記制御コードが、前記遠隔装置の出力を下げたり上げたりするための制御コードを有することを特徴とする請求項１に記載の装置。
【請求項２０】
前記制御コードが、前記遠隔装置に前記送信機を識別させるための制御コードを有することを特徴とする請求項１に記載の装置。
【請求項２１】
前記制御コードが、前記遠隔装置によって実行される信号処理に作用するための制御コードを有することを特徴とする請求項１に記載の装置。
【請求項２２】
前記制御コードが、前記オーディオストリームを識別するための制御コードを有することを特徴とする請求項１に記載の装置。
【請求項２３】
各オーディオストリームは、１つ以上のモノラルサウンドチャネルを有することを特徴とする請求項１に記載の装置。
【請求項２４】
各オーディオストリームは、２つのモノラルサウンドチャネルを有するステレオフォニックストリームであることを特徴とする請求項２２に記載の装置。
【請求項２５】
ワイヤレス送信システムにおいて、
信号を送信するためのワイヤレス送信機と、
複数のオーディオストリームと送信される信号に含まれる１つ以上の制御コードを結合するための前記ワイヤレス送信機内に設けられたコンバイナと、
前記信号からユーザに対してオーディオを生成するためのワイヤレス受信機とを有し、
前記ワイヤレス受信機は、信号に含まれ、ユーザのためのオーディオを生成するための複数のオーディオストリームの１つ以上のユーザによるセレクションに応答すると共に、
前記ワイヤレス受信機は、信号に含まれ、前記遠隔装置の他の操作を制御するための１つ以上の制御コードに応答する
ことを特徴とするワイヤレス送信システム。
【請求項２６】
ワイヤレス送信機が、赤外線により信号を送信することを特徴とする請求項２５に記載のワイヤレス送信システム。
【請求項２７】
前記ワイヤレス送信機により送信される１つ以上の制御コードは、更にオート－オフ制御コードを有し、
ワイヤレス受信機は、前記ワイヤレス受信機に印加される電力を除去することにより、予め定められた時間の間、前記ワイヤレス送信機から受け取った信号に含まれるオート－オフ制御コードの欠如に応答する
ことを特徴とする請求項２５に記載のワイヤレス送信システム。
【請求項２８】
前記ワイヤレス送信機により送信される１つ以上の制御コードは更に、現に信号内に存在しているオーディオストリームを識別するオート－チャネル制御コードを有し、
前記ワイヤレス送信機から受け取った信号に含まれ、ワイヤレス受信機ユーザにより選択可能な１つ以上のオーディオストリームを制御するため前記オート－チャネル制御コードに応答する
ことを特徴とする請求項２５に記載のワイヤレス送信システム。
【請求項２９】
前記ワイヤレス送信機により送信される１つ以上の制御コードは更に、前記送信機を識

別する送信機識別制御コードを有し、
前記ワイヤレス受信機は、１つ以上の識別された送信機に応答する時のみ操作することにより、前記ワイヤレス送信機から受け取った信号に含まれる送信機識別制御コードに応答する
ことを特徴とする請求項２５に記載のワイヤレス送信システム。
【請求項３０】
前記ワイヤレス送信機により送信される１つ以上の制御コードは更に、ユーザの耳に聞こえる不快な音響特性を識別する不快音響特性制御コードを有し、
前記ワイヤレス受信機は、ユーザの耳に聞こえる不快音響特性が低減するように、生成されるオーディオを修正することにより、前記ワイヤレス送信機から受け取った信号に含まれる不快音響特性制御コードに応答する
ことを特徴とする請求項２５に記載のワイヤレス送信システム。
【請求項３１】
前記ワイヤレス送信機により送信される１つ以上の制御コードは更に、複数のエラー検出制御コードを有し、
前記ワイヤレス受信機は、受信した信号に含まれるエラーの存在を検知するための、前記ワイヤレス送信機から受け取った信号に含まれる前記複数のエラー検出制御コードの少なくともいくつかを対比する
ことを特徴とする請求項２５に記載のワイヤレス送信システム。
【請求項３２】
前記ワイヤレス受信機が、ユーザのために生成されるオーディオを修正することにより、前記ワイヤレス送信機から受け取った信号に含まれる予め定められた数のエラーの存在に応答することを特徴とする請求項３１に記載のワイヤレス送信システム。
【請求項３３】
前記ワイヤレス受信機が、システムが停止するまで、前記ワイヤレス送信機から受け取った信号に含まれるエラーの存在に応答することを特徴とする請求項３１に記載のワイヤレス送信システム。
【請求項３４】
前記ワイヤレス送信機により送信される１つ以上の制御コードは、更にオート－オフ制御コードを有し、
ワイヤレス受信機は、前記ワイヤレス受信機に印加される電力を除去することにより、予め定められた時間の間、前記ワイヤレス送信機から受け取った信号に含まれるオート－オフ制御コードの欠如に応答する
ことを特徴とする請求項２６に記載のワイヤレス送信システム。
【請求項３５】
前記ワイヤレス送信機により送信される１つ以上の制御コードは更に、現に信号内に存在しているオーディオストリームを識別するオート－チャネル制御コードを有し、
前記ワイヤレス送信機から受け取った信号に含まれ、ワイヤレス受信機ユーザにより選択可能な１つ以上のオーディオストリームを制御するため前記オート－チャネル制御コードに応答する
ことを特徴とする請求項２６に記載のワイヤレス送信システム。
【請求項３６】
前記ワイヤレス送信機により送信される１つ以上の制御コードは更に、前記送信機を識別する送信機識別制御コードを有し、
前記ワイヤレス受信機は、１つ以上の識別された送信機に応答する時のみ操作することにより、前記ワイヤレス送信機から受け取った信号に含まれる送信機識別制御コードに応答する
ことを特徴とする請求項２６に記載のワイヤレス送信システム。
【請求項３７】
前記ワイヤレス送信機により送信される１つ以上の制御コードは更に、ユーザの耳に聞

こえる不快な音響特性を識別する不快音響特性制御コードを有し、
前記ワイヤレス受信機は、ユーザの耳に聞こえる不快音響特性が低減するように、生成されるオーディオを修正することにより、前記ワイヤレス送信機から受け取った信号に含まれる不快音響特性制御コードに応答する
ことを特徴とする請求項２６に記載のワイヤレス送信システム。
【請求項３８】
前記ワイヤレス送信機により送信される１つ以上の制御コードは更に、複数のエラー検出制御コードを有し、
前記ワイヤレス受信機は、受信した信号に含まれるエラーの存在を検知するための、前記ワイヤレス送信機から受け取った信号に含まれる前記複数のエラー検出制御コードの少なくともいくつかを対比する
ことを特徴とする請求項２６に記載のワイヤレス送信システム。
【請求項３９】
前記ワイヤレス受信機が、ユーザのために生成されるオーディオを修正することにより、前記ワイヤレス送信機から受け取った信号に含まれる予め定められた数のエラーの存在に応答することを特徴とする請求項３８に記載のワイヤレス送信システム。
【請求項４０】
前記ワイヤレス受信機が、システムが停止するまで、前記ワイヤレス送信機から受け取った信号に含まれるエラーの存在に応答することを特徴とする請求項３８に記載のワイヤレス送信システム。